

## 2019 WTS 横浜大会

# オペレーションマニュアル 【エリート CP13-15】

【TO用】

第2版

作成者	亀村 一郎
作成日	2019年4月21日
最終更新日	2019年5月3日

## 目次

2019WTS横浜大会	1
目次	2
体制	3
1. TO 一覧	3
会場・コース	4
1. コース設営・スタッフ配置図 (CP13)	4
2. コース設営・スタッフ配置図 (CP15)	5
業務詳細・留意事項	6
1. 共通事項	6
2. 業務別詳細および留意点	8
3. 備品	10

### ■スケジュール

5月17日(土)

6:30-	交通規制開始
6:50-9:05	パラ競技 (CP13-15 通過想定 7:05-8:59)
10:16-12:25	女子エリート競技 CP13-15 バイク(往路)通過想定 10:36-11:35 バイク(復路)通過想定 10:40-11:39 ラン通過想定 11:39-12:22
13:06-15:06	男子エリート競技 CP13-15 バイク(往路)通過想定 13:25-14:26 バイク(復路)通過想定 13:29-14:29 ラン通過想定 14:22-15:04
15:20-	交通規制解除

## 体制

### 1. T0 一覧

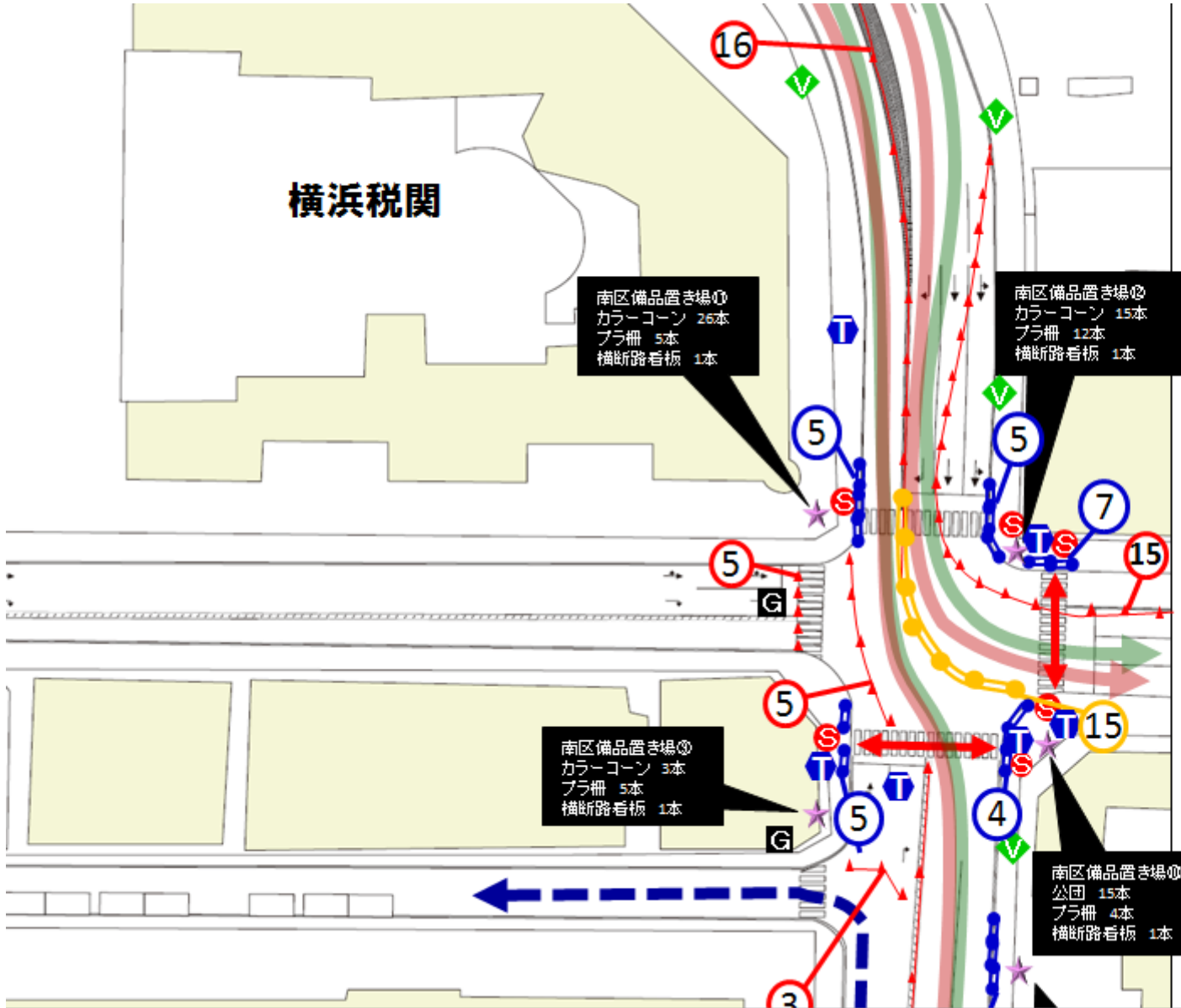
#### T0 一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考
亀村 一郎	CP13-15	エリア統括	090-8657-7254
内藤 義之	CP13	CP13 チーフ	
清水 英一	CP13	CP13 監視、観客誘導	
白石 俊己	CP13	CP13 監視、観客誘導	
鈴木 智子	CP13	CP13 監視、観客誘導	
鈴木 忍	CP13	CP13 監視、観客誘導	
山内 大一郎	CP13	CP13 監視、観客誘導	
山田 聡	CP13	CP13 監視、観客誘導	
伊東 豊信	CP13	CP13 監視、観客誘導	
馬場 勉	CP15	CP15 チーフ	
長谷 利孝	CP15	CP15 監視、観客誘導	
堀田 克行	CP15	CP15 監視、観客誘導	
葉袋 充生	CP15	CP15 監視、観客誘導	
吉沢 純	CP15	CP15 監視、観客誘導	
田前 正博	CP15	CP15 監視、観客誘導	
登坂 高志	CP15	CP15 監視、観客誘導	

なお、CP14 はバイク・ランコースの外側で、車両進入のコントロールのみのため、T0の配置はありません。(警備員の配置のみです)

## 会場・コース

### 1. コース設営・スタッフ配置図 (CP 13)



2. コース設営・スタッフ配置図 (CP15)



## 業務詳細・留意事項

### 1. 共通事項

#### ・ 〈コース設営・片づけ〉

- ・ 会場設営図に従って担当審判・設備担当スタッフにて設営を行います。必要に応じて、設備担当スタッフ(のリーダー)に依頼(指示)をしてください。競技中のトラブルへの迅速な連携対応を行うためにも関係者(警察官・横断路警備員・整理員・設備・救護・メディア等)および前後のエリア T0 へ、挨拶・自己紹介を行い協調体制を確立してください。(CPチーフを中心にお願いいたします)
- ・ 競技開始前にコース路面状況の確認をお願いします。竹ぼうき等でヘアピン・イヤリング・クギその他パンクやスリップの原因となる落下物やごみの清掃、また危険と思われる箇所についてCPチーフあるいはエリアチーフへ報告し、コーン/テープ等で修正します。
- ・ 接触・落車等による負傷者が発生した場合は、選手の競技継続の如何を問わず無線装着 T0 を通じ本部への情報連絡を行います。
- ・ 担当エリアでのリタイヤが発生した場合は、無線装着 T0 から本部へ無線でレースナンバー、当該選手の状況を報告します。アンクルバンドを回収の上、選手へは歩いてゴールエリアへ向かうように指示します。(歩けない場合などには、CPチーフあるいはエリアチーフが車いす手配などを本部に依頼する。) アンクルバンドは(原則として)エリアチーフが本部まで届けます。
- ・ 各カテゴリー間の競技が行われていない時間帯は、横断路を開放します。
- ・ 交通規制中(6:30~15:20)は、競技が行われていない時間であっても、許可された者以外はコース(車道)を通行させないようにします。(道路安全管理責任が、警察から大会に移管されています)
- ・ 競技終了後は16:00のT0ミーティングに向け本部へ移動します。

#### ・ 〈監視担当〉

- ・ 競技中は観客やコーチ、通行人がコース内に入らないように注意します。
- ・ 選手接近を白旗で伝えるTOやそれを受けるTOは、競技中の観客状況も想定した「白旗(今年は黄旗?)」の視認性の確認や、立ち位置等の調整・確認を行います。(前後のCPのTOとも調整・確認を実施します。)
- ・ 選手の接近を確認後、後続の監視担当へ適切なタイミングで白旗を挙げ、一団全体が通過した後降旗します。
- ・ 前方で落車等のアクシデントが発生した場合は、赤旗を左右に振り選手への注意喚起を行います。

### 〈横断路担当〉

- ・ 担当の整理員に横断方法（右側通行・左側通行にするかなど場所の特性を勘案する）を伝え、具体的な役割、手順の確認を行います。
- ・ 整理員には、大きな声を出して選手の誘導や観客のコントロール等を求めます。また、緊急時にコースに飛びだして自らが事故に巻き込まれるようなことがないように、よく伝えます。
- ・ 旗による選手接近連絡に応じて、早めに横断路を適切に閉じ、歩行者の安全を確保すると共に、選手が安全に通過できるようにします。

## 2. 業務別詳細および留意点

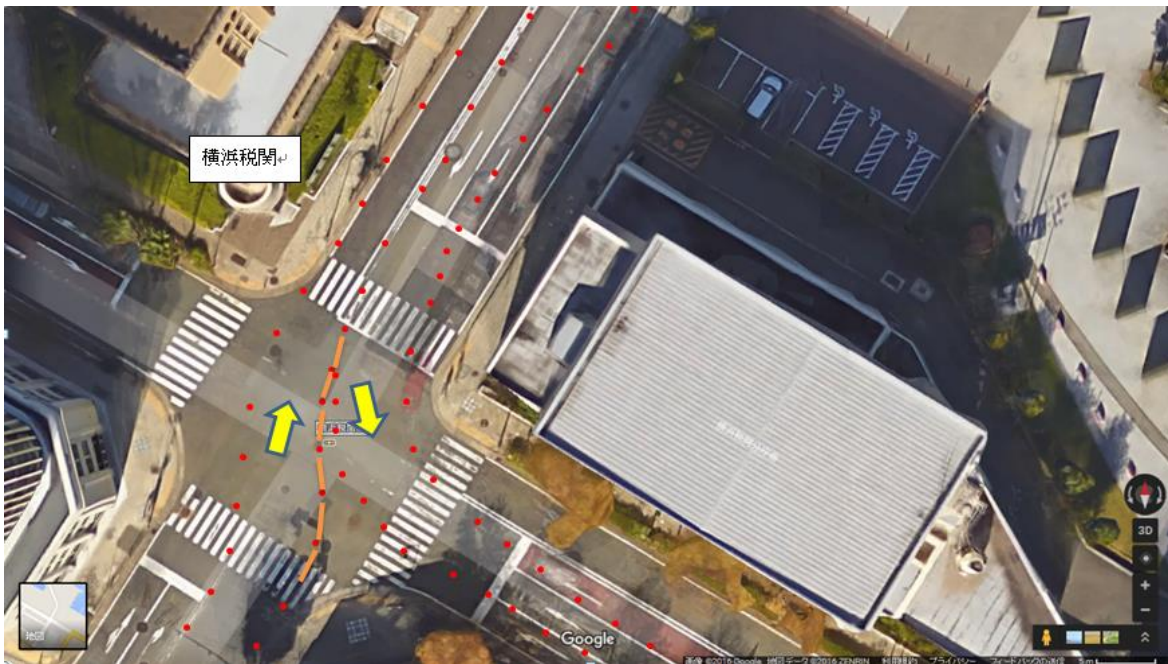
■各CP別のTOとボランティアの配置は、「スタッフ配置図」をベースにCPチーフが決めてください。TOはボランティアと協力して競技に支障の出ないよう責任を持って、選手、観客、ボランティア、撮影者等、そして自らの安全を最優先にしてコースの維持管理をお願いします。

ポイント名	オペレーション内容・ポイント
CP13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通規制開始後、すみやかに2019WTS 横浜・エリート警備計画に基づきコース設営を行います。</li> <li>・カーブの設定、歩行者横断位置は、昨年と同様です。(経験者がリードしてください)</li> <li>・横断路は、レースコースと歩道の上に緩衝エリアを設けます。(渡りきれない人がコースにあふれて残るのを防ぎます)</li> <li>・ホイールステーションの設置があるので、担当NT0と連携してください。</li> </ul>
CP15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通規制開始後、すみやかに2019WTS 横浜・エリート警備計画に基づきコース設営を行います。</li> <li>・エリートバイク終了後、エリートランへのコース切替え(折返しの設定)を行います。</li> <li>・ランの選手が折り返した先のバイクコースとの合流点で、残っているバイクがあればラップ(DNF)対応します。(その位置は、技術代表あるいはバイク担当のNT0が決めるはずです)</li> <li>・NHKカメラの撮影位置確保に協力します。(安全面に配慮してアドバイス)</li> <li>・歩道の柵がない部分の観客のはみ出しを防止します。(コーン、テープ、TO配置)</li> </ul>
CP13, 15 共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観客のコース内への立ち入り禁止の徹底してください。(歩道からはみ出ないように注意します。特に往路は選手が観客のすぐ近くを通過するので、応援の手旗、望遠レンズ、自撮り棒などがフェンスを越えることがないように、観客に依頼します)</li> <li>・安全を損なわない範囲で、メディアの活動への協力・配慮をしてください。</li> <li>・カメラへの無用の映りこみ、スポンサー表示の邪魔等を避けるよう、立ち位置を考えてください。特に、NHKカメラへの映り込みを最小限にするよう注意してください。</li> </ul>

■チーフは、周回・トップ・最終選手をチェックし、TOに伝えます。本部への選手通過通知は不要です。

■車いす、ベビーカー、自転車、台車の横断には、特に注意を払います。





CP13



CP13 (CP10 方向)



CP15 (ラン折返し)

### 3. 備品

- 白旗、赤旗 各7本
- 立入禁止テープ 4巻?(400m分)
- 白ガムテープ 4本(カーブで選手のコーン間すり抜けを防止するための点線表示用、等)
- 竹ぼうき 2本 ゴミ袋4袋
- 「横断路」のプラカード4本
- メガホン4個